

部局名	財務部	所属名	財政課	所属長名	坂巻 祐一	電 話	483-1151 内線3310
-----	-----	-----	-----	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	3785		事務事業名称	北千葉広域水道事業					短縮コード	経常	3785	臨時	3066
予算区分	会計	01	一般会計	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	12	諸費	
区 分	☐ 自治事務 ☐ 法定受託事務			根拠法令等		北千葉水道企業団例規							
☒ その他													
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
昭和48年3月に増大する水需要に対処するため、千葉県、松戸市、野田市、柏市、流山市、我孫子市、関宿町、沼南町、習志野市、及び本市の1県7市2町の共同事業による水道供給事業体として、北千葉広域水道企業団が発足し、昭和54年6月から給水を開始した。本事業は、当企業団からの長期安定的な水の供給確保を目的とし、当該企業団の会議への出席、当企業団の資本的支出に対する出資、経常的経費に対する負担金を納付する。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱（章）	04	快適生活空間都市をめざして						
事業区分「その他」のため評価対象外					大項目（節）	04	水道						
					中 項 目	01	水道						
					小項目（施策）	01	水道の運営基盤の向上						
					細 項 目	01	安定供給の向上						
				実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無			☐	計 画 事 業 期 間		～			計 画 事 業 費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	市民の飲料水（生活用水）							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成21年度に実際に行ったこと： 北千葉広域水道企業団に対する負担金及び出資金（過年度精算金にて相殺）							
	※平成22年度に計画していること： 北千葉広域水道企業団に対する負担金及び出資金（過年度精算金にて相殺）							
意図 （何を狙っているのか）	市民の水需要に対処するため、地下水（許可水量40,000m3/日）の供給量を超える分を、河川の表流水を水源とする広域水道事業体からの給水で補う。							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	2 0 年度	2 1 年度		2 2 年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし					
	指標 2							
	指標 3							
活動指標	指標 1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし					
	指標 2							
	指標 3							
成果指標	指標 1	事業区分「その他」のため評価対象外	なし					
	指標 2							
	指標 3							
上位成果指標	指標 1							
	指標 2							
	指標 3							

コード		3785		事務事業名称		北千葉広域水道事業				所属名		財政課	
				単位	2 0 年度		2 1 年度				2 2 年度		
					実績		計画		実績		計画		
事業費 (A)	財源内訳	国	千円										
		県	千円										
		地方債	千円										
		一般財源	千円		10		19		8		19		
		その他	千円										
	主な事業費の内訳				経営委員会等旅費	10千円	普通旅費	19千円	経営委員会等旅費	8千円	普通旅費	19千円	
人件費 (B)			千円		384. 5		376. 1		380. 3		376. 1		
ト ー タ ル コ ス ト (A) + (B)			千円		394. 5		395. 1		388. 3		395. 1		

3. 事務事業の評価（SEE）

評価 類型	評価事項		評価区分	理 由						
目的 妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？		☐ 結び付いている	事業区分「その他」のため評価対象外						
			☐ 結び付くが見直しの余地がある							
			☐ 結びつきが弱い・ない							
			☒ 評価対象外事項							
目的 妥当性	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		☐ 達成している	事業区分「その他」のため評価対象外						
			☐ 達成していない							
			☒ 評価対象外事項							
目的 妥当性	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 （民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。）		☐ 可能性はある	事業区分「その他」のため評価対象外						
			☐ 可能性はない							
			☒ 評価対象外事項							
目的 妥当性	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？		☐ 現状のままでよい	事業区分「その他」のため評価対象外						
			☐ 見直す必要がある							
			☒ 評価対象外事項							
有効性・ 効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤－2，3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		☐ 有効性向上の可能性はある	事業区分「その他」のため評価対象外。						
			☐ 効率性向上の可能性はある							
			☐ 両方可能性はある							
			☒ 可能性がない							
	⑤－2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。		☐ 民間委託等							
			☐ 臨時的任用職員等の活用							
			☐ I T 化等の業務プロセスの見直し							
			☐ 受益者負担の見直し							
			☐ 類似事業との統合・役割見直し							
			☐ 上記以外の方法							
	⑤－3 推進にあたっての課題はあるか？（一時的な経費増・市民の理解等）		☐ ある	類似 事務 事業 名称	1		実施主体 (所管部署)			
			☐ ない		2		実施主体 (所管部署)			

コード	3785	事務事業名称	北千葉広域水道事業			所属名	財政課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☐ 改革・改善して継続			事業区分「その他」のため評価対象外		
		☐ 手法プロセスの改革・改善					
		☐ 事業規模の拡大・縮小					
		☐ 統合・役割見直し					
	☐ その他						
☐ 廃止・休止							
☐ 事業完了							
☐ 現状のまま継続							
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			事業区分「その他」のため評価対象外
				削 減	不 変	増 加	
		成 果	向 上	☐	☐	☐	
			不 変	☐	☐	☐	
			低 下	☐	☐	☐	

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など							
事業区分「その他」のため評価対象外							

所属長コメント	事業区分「その他」のため評価対象外						
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続			事業区分「その他」のため評価対象外			
	☐ 手法プロセスの改革・改善						
	☐ 事業規模の拡大・縮小						
	☐ 統合・役割見直し						
☐ その他							
☐ 廃止・休止							
☐ 事業完了							
☐ 現状のまま継続							